

1. 出席者

- ① 各県副運営委員長 佐藤 忍 藤沢 繁美 大西 周 尾崎 誠治
- ② 各専門部会長 西森 啓祐 松原 宏 原 信義
- ③ その他委員 山本 貢(共済委員長) 北峰 孝彦(事務局)  
岩本 英之(JAF香川支部)

2. 審議事項

① 前回議事録の承認

既にJMRC四国ホームページにアップ済。特に問題なし。

② 各部会状況報告

(1) ラリー部会

8/2 てっぺんラリーは、大雨のためSS2終了時点で打ち切りとなった。  
しかし、他地区からのエントラントの声としては、特に苦情もなく、逆にねぎらいの言葉をいただいた。  
何よりも事故もなく終了したので、まあ、よしとすべき…かな。

**来年度より、RR(FIA規格ラリーレーシング?)車両というカテゴリーが追加になる。  
FIATのチンクチェント(アバルト)が、めちゃくちゃ速いので、それに対応するため。(新車価格は約900万円くらい~らしいが..)**

(2) ジムカーナ部会

現在までの会計報告(今年度の収入と支出の差額=+18,482円)

主催者からの積立金(選手権参加台数×1,500円)を、規定どおりイベント終了後2週間以内に振り込んでほしい。(なかなか入金のないクラブがある。)

(3) ダートラ部会

最近の支出は、ダートラ振興事業委員会(東京)と、ダートラ部会(広島)の出張2回。

(4) 共済委員会

今年度のJMRC四国本体の会計が、現在の段階ですでに▲6,500円という現状を鑑み、共済の残高約900万円を有効に活用したい。  
については...

▷ スピード行事におけるコースオフィシャルのヘルメットがないので、共済から支出し、購入してはどうか?

- ・ 4,000円/個とすれば、25個で約10万円の支出となるが、現在のJMRC会計状況からすると購入は無理。
- ・ しかし、共済の意義を加入者の安全のために使うと解釈すれば、共済からの支出もいいのではないか。

**☆ 結果、共済から支出し、25個を購入。今年の西日本フェスティバルを皮切りに四国で開催する全イベントにて使用することに決定。  
(配布割り当ては、現状のポスト数を考え、ジムカーナ15個・ダートラ10個とする。)**

▷ ラリー共済を四国はやめたい。

- ・ 中四国で加入しているが、対人賠償のみ。
- ・ 必要なのは対物賠償であり、主催者によってはエントラントに対物賠償加入を義務付けている。

- ・しかし、損害保険で対物単体での加入はできず、対人賠償とセットになることを考えると、わざわざラリー共済に加入し、対人賠償を二重にかける必要性を感じない。

★ **結果、四国ではラリー共済の加入をやめる。**  
**(ただし、特別規則書上は、対人保険に加入していない人は、ラリー共済に加入することの記載は残す。)**

▷ スポーツ保険の加入者証をもう少し立派なものにしたらどうか？

- ・現状の加入金(2,000円)から考えると、予算的には無理。  
作るのであれば値上げが必要になるが、値上げしても作った方がよいのか。

★ **結果、値上げしても立派なものにしてほしいかどうかを、加入者にリサーチし、各県の運営委員が取りまとめて、1月の総会時に報告し、その結果を見てどうするかを決定する。**

## ※ 4項

(1) 共済の加入者証は原則発行しない。

ただし、他地区へ遠征する等で、本人から必要との申し出があれば発行する。

(2) 一度発行したものを紛失した等で、再発行の申し出があれば、再発行手数料を徴収する。(金額は後日決定する。)

(5) 広報部会

できるだけ多く色々な所に足を運び、情報収集に努め、雑誌等にどんどん投稿するようにしている。

▷ PDの定期購読について

JMRC四国を通さずに購入している人もいたので、

- ・金額が安くなる
- ・JMRC四国に手数料が入り、会計状況が少しでもよくなる。  
などのメリットをアピールし、JMRC四国を通して購入するよう勧めていく。

ラリーの記事が多く、スピード行事参加者にはあまり魅力がないとの意見もあるので、できるだけスピードの記事も送って掲載依頼しましょう。

## ③ 西日本フェスティバル準備進行状況

(1) ジムカーナ

- ・現在、組織許可申請まで終了。
- ・ **エントリーフィーは、振込でも可能。**
- ・ エントリー台数は100台を見込み。特別規則書上限台数は110台。
- ・ 公開練習日のタイムスケジュールは、松山ー小倉間のフェリーに合わせたタイムスケジュールにする。
- ・ **サービスカー登録はなし。(パドック内駐車スペース)**  
**(ただし、一般駐車場に置いて、荷物を運んだりするのはOK)**

- ・ ケータリングは、当該地区が担当して行うことになっている。

(1地区につき2万円の費用負担＝計10万円)

しかし、今まで他地区では予算以上のことをやってきてるので、あまり見劣りするものにはしたくない。…とすると、14～15万円必要だが、イベント収支内で企画運営する予定。

(2) ダートラ

- ・ **クラス区分10→8に変更されるため、各エントラントは自分の参加クラスがどこになるかしっかり確認することが必要。**
- ・ 上限台数は80台で考えていたが、西フェス進行委員会において、上限は通常集まっている実績と予測し、できるだけ参加者の門戸を広げる意味においても100台上限にすべき。との意見もあり、100台とした。  
(パドックは110台置ける予定)

- ・ 積載車の置き場所を確保するため、ゲート横の草刈りをして場所を確保した。
  - ・ **ギャラリーは入れない。**  
（下に人を置いて、立入禁止の旨を来場者に伝える。）
  - ・ サービスカー登録料、公開練習料については西フェス進行委員会において協議のうえ決定した。
  - ・ 上り口の道は市道であるため、道にかぶさってる木については、さぬき市との交渉を重ねた結果、市が木を切ってくれることになり、積載車が入れるように配慮した。
  - ・ 近隣の住民の方々への挨拶、自治会長さんへの挨拶も終了。  
（それぞれ感触はよく、好印象を持った。）
  
  - ・ 収支的には非常に厳しい状況であるが、スポンサー集めなどに全力を注ぎ、ケータリング費用も含め何とか収支内に収まるように努力する。
- ④ 次期運営委員長について  
竹下現運営委員長より、今年度で退任したい旨の申し出があり、12月までに香川 & 高知で検討するが、少なくとも来年1年間は竹下氏にお願いし、来年1年間は引継期間とする。（竹下氏の1年間継続了承が前提だが・・・）
- ④ 運営委員会開催時の交通費について  
運営委員会出席者への交通費支給について、それぞれの住所地や乗り合わせなどの効率的な交通手段を考慮し、支給金額などについて12月までに再検討する。

以上